



希望のぞみを届けます



発行者
日本共産党岡山市議団

〒700-0913
岡山市北区大供 1-1-1
TEL 086-803-1707
FAX 086-234-9388

いのちと暮らしを守ります!

田中のぞみ市政ニュース

Vol.74
2014年9月議会

笹ヶ瀬川流域の浸水対策を急げ

9月16日、個人質問に立ち、7月20日の集中豪雨で寄せられた相談をもとに、笹ヶ瀬川流域の雨水対策を急ぐよう求めました。

順次ポンプ場など計画的に整備してきたが、多額の費用もかかる。当該地区についても雨水対策が非常に必要とされている地区と認識している。市全体を見ながら、浸水対策に着実に取り組んでいきたい。



答弁する大森市長



9月議会
トピックス

9月16日、個人質問する田中のぞみ議員

今すぐ

延長保育・3歳児保育の実施を 幼稚園保護者の7割が希望

市立幼稚園でアンケート
4000人が回答

69園ある市立幼稚園で、延長保育を実施している園はありません。3歳児保育を実施している園は17園です。先日、幼稚園のPTAが行った4千人を超える保護者アンケートでは、いずれも7割を超える利用希望があることがわかりました。(下図参照)

このことを取り上げた私の質問に、岡山市はかたくなに、来年開設する市立認定こども園で対応するという答弁を繰り返すだけです。認定こども園は5園が先行して整備が始まっています。しかし、5園の整備に5億円以上かかっており、他の25園は整備の予定も立っていません。

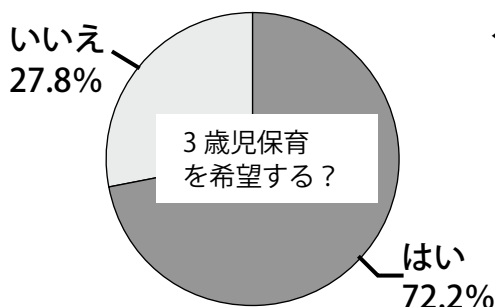
図書館整備の陳情採択
自民党、明政クラブが反対
中区の図書館用地に図書館の整備を求める陳情が賛成多数で採択されました。自民党・無所属の会と明政クラブが、実現の保証がないという理由で採択に反対しました。

この用地は、16年前に市が図書館用地として購入し、整備計画も生きています。これ以上先延ばしにするべきではありません。

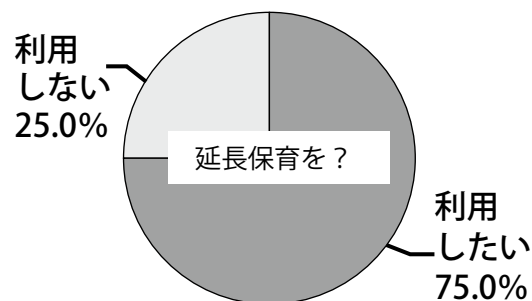
さらに、それ以外の市立園は統合・民営化する方針です。保育見解にもなる消にもない認定こども園や市立園つづきより、保護者の願いに寄り添うに育て支えたい。本気で取り組むべきです。

市立幼稚園保護者アンケートより

← (左図) 3歳児保育を希望しますか?
(右図) 延長保育を希望しますか? →



協力園：67園
回収数：4026部
回収率：88%
実施：岡山市国公立幼稚園
保護者会連合会



9月議会
個人質問

田中のぞみの主な質問内容と市の回答要旨

小規模保育・ベビーシッターに
無資格者を認めていいのか！

Q：小規模保育・家庭的保育・ベビーシッターの基準を決める条例が議案提案されているが、全国では乳児の保育死亡事故について認可外施設は認可の45倍と高い。無資格者の保育を幅広く認めて、岡山っ子の命が守れるのか。特にベビーシッター等は、密室になる。

A：研修をすることになっている。

Q：研修の内容は未定で、中身も分からないのに条例化して市は責任が取れるのか。

A：施設（保育園・こども園など）を中心に整備したい。

児童館こそ子育て支援の拠点に

Q：これまで児童館が果たしてきた役割をどう評価しているか。地域子育て支援事業に位置づけるべきだ。

A：地域の児童と地域住民の福祉を推進する重要な拠点としての役割を果たしてきた。近年は幼児を持つ親子の方々の居場所としても重要性は高まっていると認識している。

地域子育て支援拠点事業への位置づけは困難だが、今後、児童や親子の居場所としての役割を果たすべく、職員の資質の向上や環境整備に努めたい。

認定こども園、課題だらけ

Q：年間3000時間の保育園児と1000時間の幼稚園児を同じクラスに編成することでひずみが生まれるのではないかと。

A：工夫する。

Q：現在市内の私立幼稚園、保育園でこども園に移行を希望する園があるか。

A：ない。

市民病院跡地について

Q：天瀬の市民病院跡地に診療機能（夜間・休日診療除く）を残さないことで、地元は裏切られていると感じている。跡地利用にあたっては定期的な地元協議会を開催すべき。

A：定期的にはと言えないが、これまでの経緯を踏まえ、地元の意見・要望を聞きながら進める。

市民会館・文化ホールの建て替えについて

Q：シンフォニーホールに加えて大ホールが2つも必要か。市民の文化の拠点としての視点に重点を。市民の意見はどこで反映されるのか。

A：音楽の専門ホールであるシンフォニーホールとの棲み分けは必要。今年度中には、コンセプトを明確にして基本構想を作成。市民のためのホールなので、何らかの形で市民の意見を聴いていく。

市政トピックス

学童保育に初の条例！大きな一歩

これまで、保護者や有償ボランティアの活動とされてきた学童保育に初めて条例ができました。

大きな特徴は、①3年生までの受け入れが6年生までに拡大②先生を、有償ボランティアでなく「指導員」と位置づけ、③指導の単位はおおむね40人④施設の面積は一人あたり1・65㎡、などです。まだまだ不十分ながら大きな一歩です。議会では超党派で施設整備に鋭意取り組むことを付帯決議とすることもできました。

指導員の処遇改善とともに、引き続き環境改善に取り組めます。

子どもの医療費助成制度
一部有料化でなく無料化拡大を

子どもの医療費助成制度は、岡山市は通院が就学前までと、県下で一番遅れています。現在、有識者による検討委員会で、無料ではコンビニ受診が増えるとの理由から、一部有料にする案でまとまりました。しかし、無駄な受診の抑制は子育て知識等の啓発こそ効果的であり、お財布を気にせず気軽に受診できる環境が必要なのではないでしょうか。

主な陳情・請願（○は賛成）

陳情件名	共産党	結果
私学助成の拡充を求める意見書の提出について	○	採択
教育の一層の充実をはかるための2015年度政府予算に関する意見書の提出について	○	採択
難病対策を法制化しシャルコー・マリー・トゥース病を医療費助成対象とすることに関する意見書の提出について	○	採択
「岡山市水洗便所改造等補助金制度」の継続実施について	○	採択
憲法解釈変更の閣議決定の撤回を求める意見書の提出について	○	不採択
図書館の早期建設について	○	採択

11月議会予定

11月25日 常任委員会
 27日 11月議会開会
 12月3日～10日 個人質問
 11日 常任委員会
 16日 閉会

※ぜひ傍聴にお越しください。

市民の声を聴く会：

11月14日（金）13時半～@市役所内にて